

くるり特集

みなさんは京都発のロックバンド、くるり（QURULI）を知っていますか？ くるりは一般にイメージされるようなロックバンドとは少し異なるかもしれません。クラシック音楽の要素を取り入れたり、ラップミュージシャンとコラボしたり、はたまた万博をテーマにした曲を作ったり……活動は多岐にわたります。そんな様々な素晴らしい音楽を生み出している彼らについて、『6』月号では掘り下げていきます！（砂消し）

Q. QURULI とは？

立命館大学の音楽サークルに所属していた、岸田繁（Vo, Gt）、佐藤征史（Ba）、森信行（Dr）ら三人で結成され、1998年にシングル『東京』でメジャーデビュー。何度かメンバーの再編があり、現在は岸田、佐藤の二人体制で活動しています。彼らの特徴はメンバーの音楽に対する造詣の深さによって成り立っている作品の多彩さで、先ほど少し触れたようにロックバンドという枠に囚われない音楽活動を、メジャーデビューから25年以上経った現在も精力的に続けています。2024年10月にはイタリアの音楽家である Daniele Sepe（ダニエレ・セーペ）との共作、『La Palummella』をリリース。サカナクションの山口一郎（Vo, Gt）など、彼らに影響を受けたミュージシャンも多いです。

ちなみに岸田は大の鉄道好きで、後ほど紹介するようにくるりの曲には駅名が歌詞に登場したり、他にも京急（京浜急行電鉄）やことでん（高松琴平電気鉄道）をテーマにしたものがあるほか、過去には岸田自身が阪急十三駅の発車メロディを手がけたこともあります。また彼は野球好き（カープファン）でもあり、同じく後述する『ホームラン』のほか、昭和・平成のスター選手の名前を野球の応援で馴染みのトランペットに乗せた『野球』という曲も作っています。趣味つながりできると聞いてもいいかもしれませんね！



▲くるりのライブTのタグに描かれたロゴ。「KURURI」ではなく「QURULI」なのがポイントです

Q. QURULI のおすすめは？

初めてくるりを聴く人におすすめしたいのは、やはりベスト盤の『ベスト オブ くるり / TOWER OF MUSIC LOVER』です。夜空に映える京都タワーのジャケットが印象的なこのアルバムは、イントロのギターリフから曲の世界に引き込まれるデビュー曲『東京』から、爽快感あるロックナンバー『ワンダーフォーゲル』、温かさもありつつ胸が締めつけられる『ばらの花』、どこを取っても印象的な代表曲『ロックンロール』など、くるり初期の名曲が目白押し一枚になっており彼らの音楽の幅広さを感じられます。

また、くるりのアルバムはそれぞれ制作期のバンドメンバーの方向性が色濃く表れており、一枚一枚全く違った顔をもっているのも特徴です。おすすめしたいアルバムはたくさんありますが、ここでは2nd Album『凶鑑』を紹介します。『凶鑑』は彼らの作品の中ではロック色が強いアルバムで、前作『さよならストレンジャー』がしっとりとした生っぽい印象のアルバムであるのとは対照的です。インスト曲の後『マーチ』『青い空』で力強く始まり、『ミレニアム』『窓』といったミディアムテンポのナンバーが続きます。後半はシングル曲『街』や、殺伐とした印象の『ロシアのルーレット』、陽気な『ホームラン』などの様々な曲がありますが、最後は音博のくるりのステージでフィナーレを飾る曲でもある『宿はなし』で穏やかに締められます。起承転結の「転」が印象的で、心地よさもあつち聴きごたえのある一枚です。



▲ジャケット風京都タワー。夜の京都を照らします

はみだし
すてーじ

京都タワーから時計台が見えた（理・1 わっくん）
⇒そうなんです！ 僕は京都タワー「を」眺めるのみで、京都タワー「から」眺めたことは無いのでいつか登ってみたいです……（京都タワーを見ると脳内で『ワンダーフォーゲル』のイントロのギターが流れます；編）

くるりのライブ

くるりは毎年秋に梅小路公園で京都音楽博覧会（通称「音博」）という音楽イベントを主催しています。このイベントは、彼らの音楽性がそうであるようにロックフェスとは毛色が異なり、国内外様々なジャンルで活躍しているミュージシャンが参加するまさに「音楽博覧会」の名にふさわしいイベントになっています。2日目に筆者が参戦した2024年10月12日（土）・13日（日）の音博には、先ほど紹介した Daniele Sepe や、本場ウィーンを中心にオペラ歌手として活躍している平野和、ヒューマンビートボックスの SHOW-GO、今年2月に活動を休止したフジファブリックなどが出演。自分があまり触れてこなかったジャンルの音楽の魅力に気づけた幸せな一日でした。梅小路公園は京都駅から徒歩圏内で、近くを206号系統などの京都市バスが通っています。近場でアクセスも良いので、興味のある方はぜひ行ってみたいはいかがでしょうか。音博2025は、10月11日（土）・12日（日）の2日間開催です！

音博2023に参戦した編集部員・小海からのメッセージ



音博は初めてのフェスにもおすすめ！ 秋は気候も良く、最前線でアガるもよし、生の音楽と一緒にピクニックするというような楽しみ方も気持ちがいいです。友達に誘われくるりをよく知らないまま行きましたが、くるりは誰の音楽嗜好にもじんわり融合してしまう不思議さがあります。

くるりのグッズ

くるりの魅力は音楽にとどまりません。グッズもとてもいいものばかりなんです！ 繊細な色遣いのかっこいい・かわいらしいグッズたちは、ライブのときだけでなく普段の生活にも彩りを添えてくれます。しかし、そんな素敵なグッズを手に入れるのは少し難しいのが悩みどころ。くるりはあまりオンラインで物販をせず基本的にライブ会場のみで販売するため、人気のグッズはライブ開始前に売り切れになってしまいます。実際筆者も、目当てのグッズを買えないことがありました。販売場所によってはライブチケットを持っていない人でもグッズを購入できるので、物販のためにライブ会場に足を運んでみるのもいいかも。それくらい魅力的なグッズがたくさんあります。ここで、筆者の持っているグッズを紹介します！

トートバッグ キーホルダー ロンT



水色地に白塗り・白抜きで QURULI ロゴが両面プリントされています！



左の音博2024のキーホルダーはペンケースに付けています！



漫画家のほりよしこさんデザインのロンT。優しいデザインのものにどこに付けるか悩んで……



右のバックプリントと右袖のカラフルな「京都音楽博覧会2024」のプリントが印象的。左胸のさりげないペンギンもキュート。

はみだし
すてーじ

私が最も好きな回文は「お菓子が好き好きガシカオ」です。（農・1 こめばん）
⇒僕の中でも今「世の中ね、顔かお金のよ」を抜いて1位になりました。（スガシカオさんはミスチルの桜井さんやPGの岡野さんとも縁が深い音楽家の方です。『Progress』が有名ですね；編）

▲京都音楽博覧会2024の一枚。この日は梅小路公園全体がお祭り気分！



▲こちらが筆者の持っているくるりグッズの全です！



聖地をくろり

京都に縁が深いくろり。彼らの作品の中にも京都の要素がたくさん含まれています。そんなくろりの「聖地」を、筆者・砂消しが実際に巡ってみました！沿線の場所が多いので、気軽に足を運べるのがいいところです。場所は知っているけど実際に行ったことはない、という方もいつもとは降りる駅を少し変えて行ってみてはいかがでしょうか？自分の知らなかった「京都」に出会えるかもしれませんよ！

立命館大学
くろりのオリジナルメンバー、岸田、佐藤、森の母校。最寄り駅は嵐電北野線等持院・立命館大学衣笠キャンパス前駅です。前には等持院、後ろには衣笠山という静謐な環境で、比較的街中にある京大や同志社大とは違った雰囲気があります。オンラインでの開催となった音博 2021 は、「以学館」と「学生会館」で収録されました。

梅小路公園
京都音博開催の地である梅小路公園は JR 嵯峨野線梅小路京都西駅が最寄り駅ですが、本線からは乗り換えが必要であり、かつ京都駅から 1 駅なので京都駅から歩いていくのも良いでしょう。広い芝生広場のすぐ隣には京都水族館が、嵯峨野線の線路の向こう側には京都鉄道博物館があり、京都駅にほど近い憩いの場となっています。

立命館中学校・高等学校
現メンバーの岸田、佐藤は中学と高校も立命館に通っていた同級生です。彼らが通っていた深草キャンパスから、2014 年に現在の場所、長岡京キャンパスに移転しました。西国街道沿いに位置しており、阪急京都線長岡天神駅から梅田方面へ 1 駅進んだ西山天王山駅が最寄り駅です。

京都タワー
京都を象徴するランドマーク、京都タワー。くろりの作品のジャケットやグッズにも度々登場しています。帰省先から復帰したとき、京都タワーを見て京都に戻ってきたことを実感する京大生も多いのではないのでしょうか。京都駅ビルの西側と東側をつなぐ空中径路からは、基部の京都タワーホテルから先端部まで京都タワー全体を綺麗に見ることができるのでおすすめです。



東向日駅

夕暮れ前の東向日駅梅田方面行きのホームが好きだ 本当に好きだ
—2nd Album『凶鑑』収録『チアノーゼ』より

阪急京都線桂駅から梅田方面へ 2 駅進んだところに東向日駅はあり、所在地が向日市の阪急の駅は当駅とその次の西向日駅の 2 駅です。駅舎が梅田側に大きく寄っていて、京都河原町側にホームが長く突き出したような構造になっています。この駅ではホームの先頭の方にいると、末端の方とは別の駅にいるかのような感覚があります。



四條烏丸西入ル 鉾町

四條烏丸西入ル 鉾町生まれのお嬢さん
えらいちゃんとしたカッコして 何処いかはんにやろか？
—20th Single『さよならリグレット』c/w『京都の大学生』より



京都随一の繁華街、四條河原町エリアから西に 1 km ほど進むと、街の雰囲気が変わり四條烏丸エリアに入っていきます。「西入ル」「鉾町」とはいずれも京都特有の地名の言葉で、ここでは南北にわたる烏丸通に対して四條通を西に進んだところ、すなわち「四條烏丸西入ル」の「鉾町」（祇園祭の山や鉾を保存している町）で、函谷鉾町を指していると思われます。『京都の大学生』には他にも「北区」「左京区」「206 番」といった京都にまつわる言葉が出てきて、京大生にはぜひ聴いてほしい一曲です。

深草駅

1st Album『さよならストレンジャー』の裏ジャケットは、現在は「龍谷大前深草」という名称の京都市伏見区にある京阪の駅の風景になっています。駅舎を東に出るとそこには琵琶湖疏水が流れており、西に出ると龍谷大学を中心とした町並みが広がっています。現在の長岡京キャンパスへの移転前、立命館中学校・高等学校はこの深草にあり、深草キャンパスの跡地には京都市立京都工学院高等学校が開校しました。京阪は駅間が短く、500m ほど北に進むと伏見稲荷駅があります。伏見稲荷大社への観光客で賑わうエリアのすぐそばに位置していますが、駅周辺は落ち着いた雰囲気になっています。



六地藏

錆びた線路際 涙枯れた六地藏
何にもない広い野原 戻ることも嘆くこともない
—2nd Single 表題曲『虹』より



宇治市の地名である六地藏は、JR 奈良線、京阪宇治線、地下鉄東西線の駅名にもなっており、聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。JR・地下鉄六地藏駅周辺やそこから山科川を西に渡ったところの市街部と、京阪六地藏駅周辺の山科川沿いの住宅地はそれほど離れてはいませんが、雰囲気が大きく異なるところが印象的です。特に山科川沿いは、空が大きく開けてまるで自分だけがそこにいるかのような気持ちになります。同じ川でも、京都の中心部を通り人が多く集まる鴨川とは違った趣きがあります。

はみだし
すてーじ

暑寒いカンジが心地悪い季節。服装が難しい、、、
→寒暖差激しいの困りますよね。かといって夏・冬は極端すぎるといふ……

(理・2 匿名希望)
(どうしたらいいものか；編)

はみだし
すてーじ

ついでの間大学生になったばっかの気分なのにもう折り返しててまじです…
→1 回生→2 回生と、2 回生→3 回生って気持ち全然違いますよね。院試怖い……
(1 回生の頃からずっと読んでいただきありがとうございます！；編)

(総・3 生協コーヒー愛飲者)